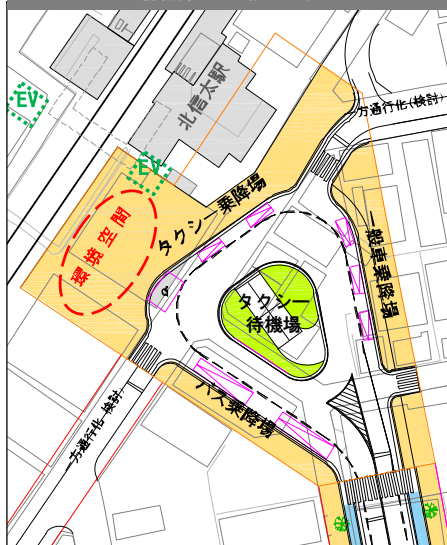


1. 前回の懇談会の振り返り

1.1 駅前広場の計画について

- 前回のまちづくり懇談会での議論の結果を踏まえて、駅前広場等についてJR西日本及び警察と協議を行いました。
- 各種協議の結果などを踏まえて、以下の様に検討案を修正しました。

第2回まちづくり懇談会において議論した検討案



【警察協議】

- 駅前広場への取付道路の線形について意見を聞き、道路線形を修正。
 - 駅前広場の形状についても意見を聞き、身障者用スペースを駅の近くに修正。
- ⇒今後の設計業務の中で、具体的な検討及び協議を進める。

現時点での駅前広場検討案



【JR西日本協議】

- 駅舎の建替えなど、大規模な改修の計画はない。
 - 必要最小限の範囲であれば、事業協力は可能。
- ⇒今後も継続して協議を行い、駅舎の美装化などを要望
- 自由通路（地下道）に開口部を空けてEVを設置することは、構造物の安全性などを考えると好ましくない。また、踏切の安全対策上も、上空通路の方が好ましい。
- ⇒上空通路について検討を行う。

【その他意見について】

- 交番設置の要望について（警察と協議）
⇒そのときの管内情勢により判断されることであるため、事業期間も長いことから現段階で判断することはできない。
⇒今後の整備進捗とあわせて、継続して協議・調整。
- 防犯カメラの設置について
⇒現在、駅前に2箇所、太町交差点に2箇所、自由通路に4箇所の計8箇所に防犯カメラが設置済み。
⇒今後の整備状況により、移設などの検討が必要。

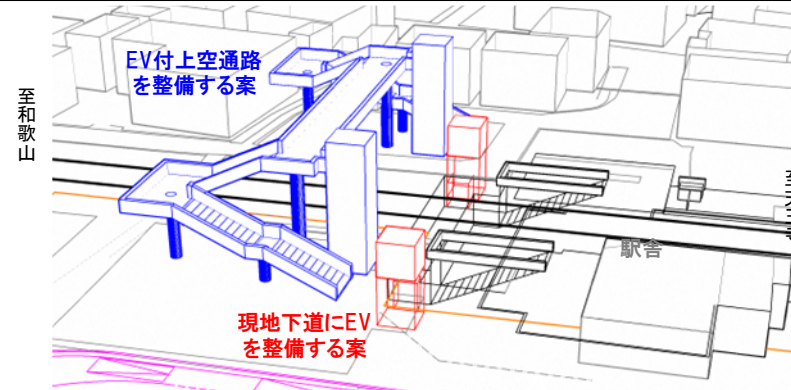
注）この図面は、各施設計画の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。

2. 自由通路のバリアフリー化について

P.1

2.1 バリアフリー化案の比較評価

- 現在の自由通路は、平成24年に西口改札の新設と同時にJR構内地下通路を自由通路化したものであるが、階段しか無いため高齢者や障がい者の利用が不便であり、バリアフリー化が望まれている。
- バリアフリー化への対応方法としては、**現地下道にエレベーターを設置**する方法と、**エレベーター付き上空通路（横断歩道橋）**を新設する二つの方法が考えられる。
- その比較評価は下表のとおりであるが、選定にあたっては、**国や府などの関係各機関との協議も踏まえて、長期的かつ総合的に判断して決める必要がある。**

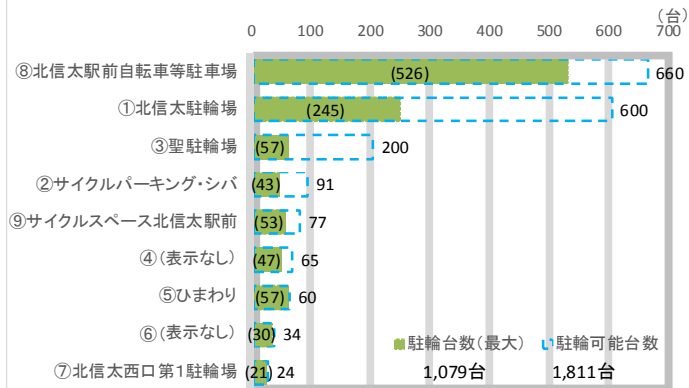


	地下通路案	上空通路案
BF化案	・地下道(自由通路)にEVを設置	・EV付歩道橋を設置
利用形態	地下道：駅利用者等 南一番路切が小学生通学路となっている ※小学生に利用されていない	歩道橋：駅利用者等＋小学生通学路 ※小学生が利用できる
自由通路の利便性	・昇降高は約3.8mと歩道橋の半分 ・改札までの平面動線も最短	・歩道橋の昇降高は約7mと地下道の2倍 ・改札までの平面動線も地下道より長くなる
自由通路の快適性	・全天候型であり特に問題無し	・地下道と同等にするには屋根や壁の設置が必要（閉鎖的な空間となる）
駅前広場の占有	・占有はEV部分のみで僅少	・階段設置のため広場環境空間が半減する（階段下の空間は利用できる）
支障物件	・地下道内電気・通信ケーブルが支障 ・矢板施工時にトイレ便槽が支障	・JR設備は支障とならない
用地買収	・駅西側の用地買収が必要（駐車場） ・JR敷地の用地買収・移転補償が必要	・駅西側の用地買収が必要（全敷地） ・駅西側の建物移転補償が必要
施工性	・矢板施工は線路近接施工となる ・西側道路掘削時に通行止めが必要	・基礎工や上部工架設は線路近接施工となる
JR協議	・支障物件移設、線路近接工事の協議が必要 ・躯体本体は、JR財産のため協議が必要	・上空通路設置、線路近接工事の協議が必要
維持更新費	・地下道排水ポンプの維持管理が必要 ・地下通路躯体の湧水対策が必要	・鋼橋は定期的に塗替えが必要
経済性	○	△
その他留意点	・地下通路躯体は築50年以上が経過しており、開口部設置について構造面での確認等が必要（地下通路はS39年に築造されており軌道への影響など）	・JRとしては、上空通路の整備完了時に地下通路を閉鎖してほしい ・整備にあたっては、国や府との協議が必要

注）青文字は＋評価、赤文字は－評価

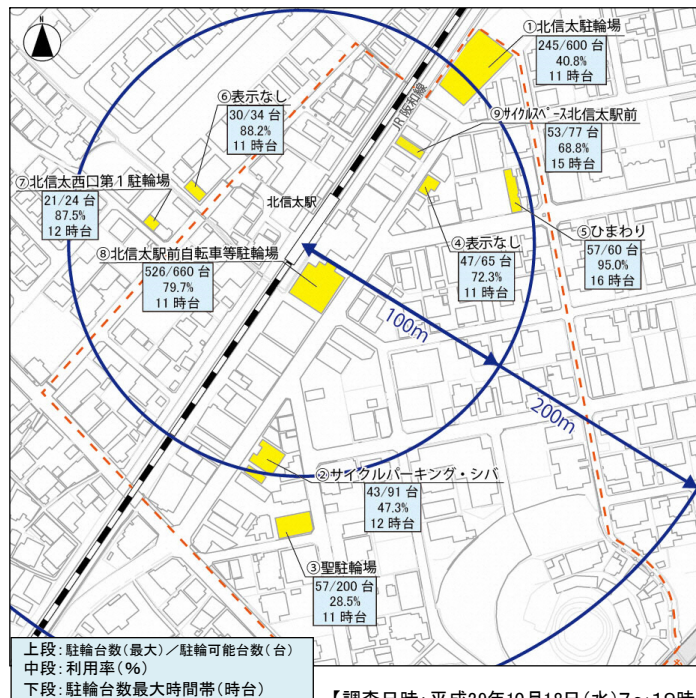
3.1 北信太駅周辺駐輪場の利用状況

- 北信太駅周辺では、約1,810台の自転車及び二輪の駐輪場が整備されている。これに対して、駐輪台数の最大は約1,080台(利用率6割)であり、約730台の空きがある。
- ⑧北信太駅前自転車等駐輪場（市営駐輪場）を除いた集計でも、8ヶ所の駐輪場で約600台の空きがある。



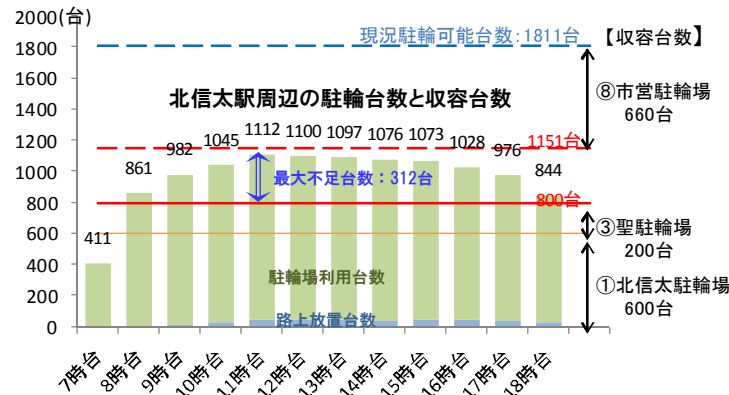
※⑦北信太西口第1駐輪場については、現在、閉鎖されている。

- 各駐輪場の利用率をみると、駅改札口から遠くなるほど利用率が低くなっている。



3.2 北信太駅周辺駐輪場の需給バランス

- 現在、駅周辺駐輪場の収容能力には余裕があり、**市営駐輪場を閉鎖しても1,151台収容可能なことから、最大駐輪需要**（駐輪場利用数+路上放置台数）**1,112台を収容可能**となるが、周辺施設や空き地などでは、敷地内に不法駐輪されている状況も見受けられる。
- 遊休地や店舗跡建物を転用した形態の駐輪場については、**今後の駅前整備により土地利用が変わる可能性もあることから、駐輪問題が生じないように、最大350台程度収容できる公共駐輪場を整備**することが望ましい。



3.3 市営駐輪場建替え及び自由通路BF化の手順

ステップ①

バス回転地裏の敷地(道路事業用地として取得済)に仮設駐輪場(約240台)を整備し、移転後に既設駐輪場を解体
【事業期間: 1~2年】

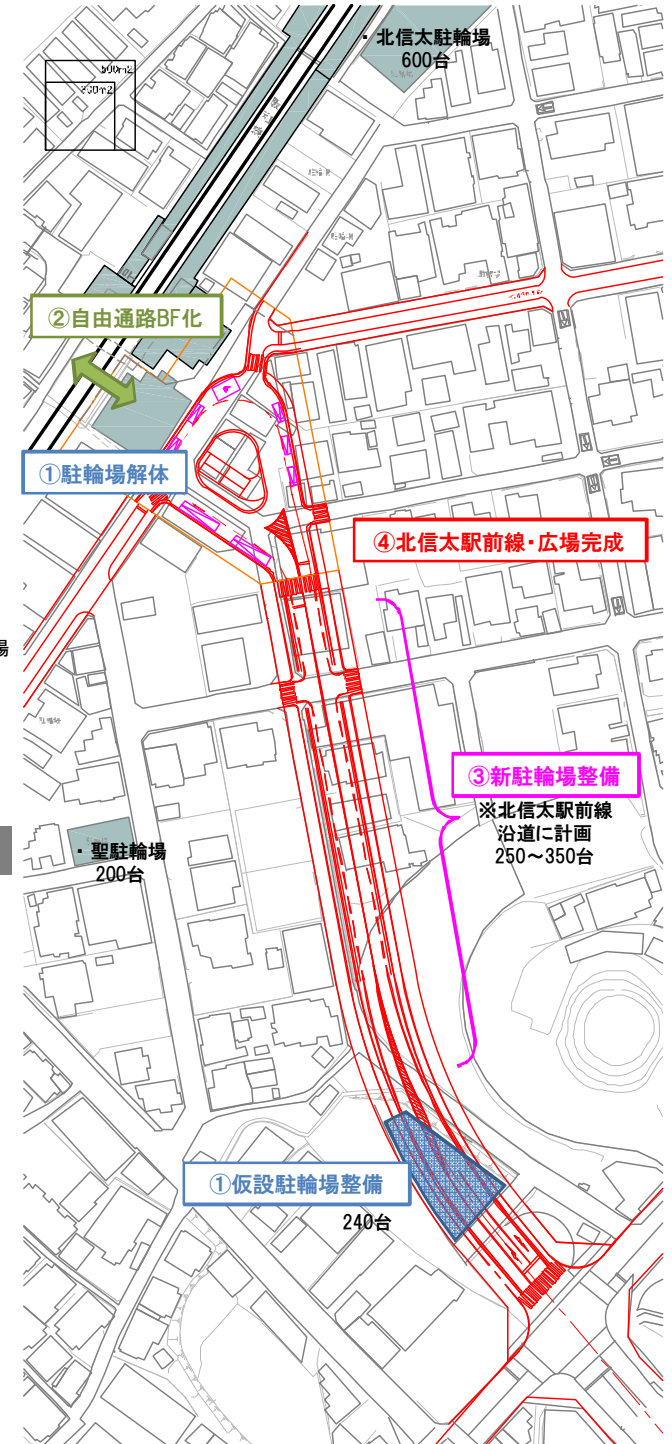
ステップ②

市営駐輪場跡地において、自由通路にエレベーターを設置
【事業期間: 5年程度】

ステップ③

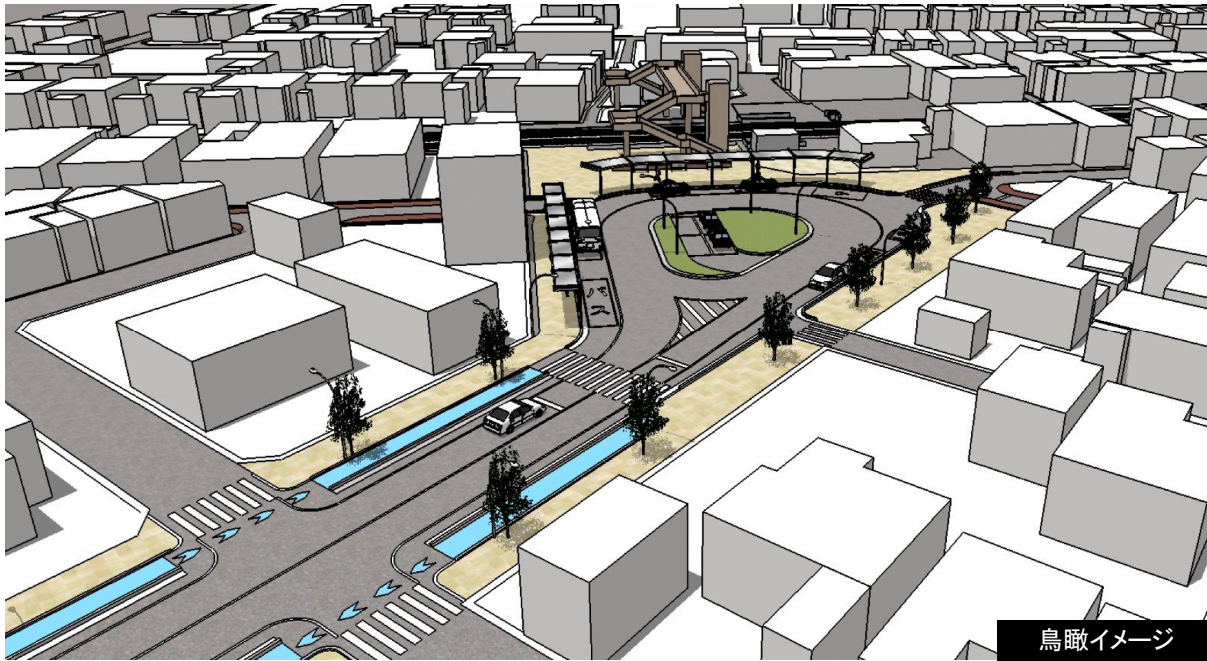
仮設駐輪場の利用状況を踏まえた上で駅前広場、駅前線等の整備進捗と調整し駐輪場を駅前線沿道に新設
【事業期間: 10~15年】

※新設駐輪場は、用地の効率性と利用者の利便性から二階建てとし、将来はラック式で350台収容、当面は平置式で250台収容できる規模とする。(敷地面積400㎡程度)



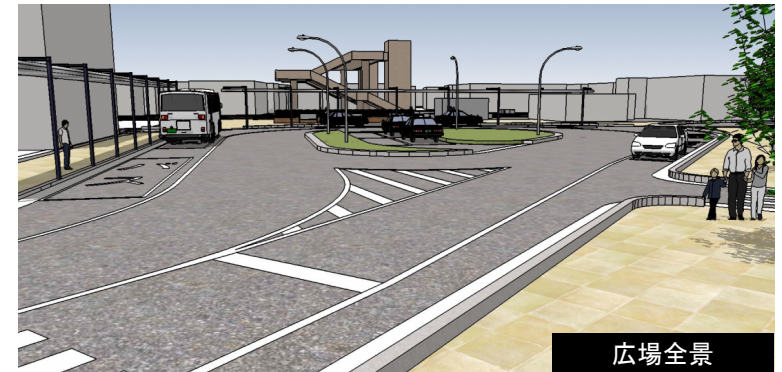
注)この図面は、各施設計画の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。

北信太駅前広場イメージ



鳥瞰イメージ

注) この図面は、整備イメージを示したものであり、整備内容や周辺状況などは実際とは異なります。
また、イメージについては、自由通路を上空通路とした場合を想定したのですが、決定したものではありません。

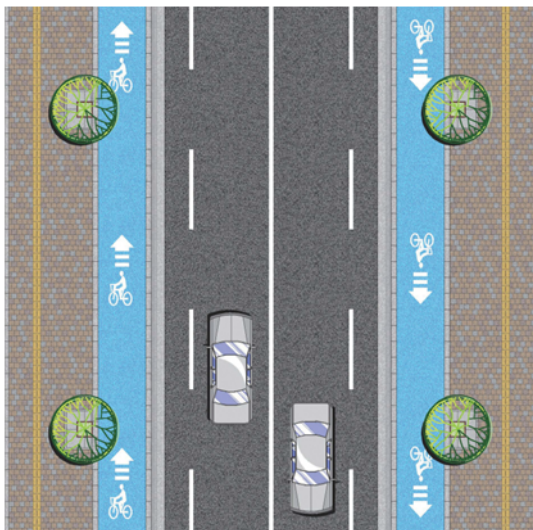


広場全景

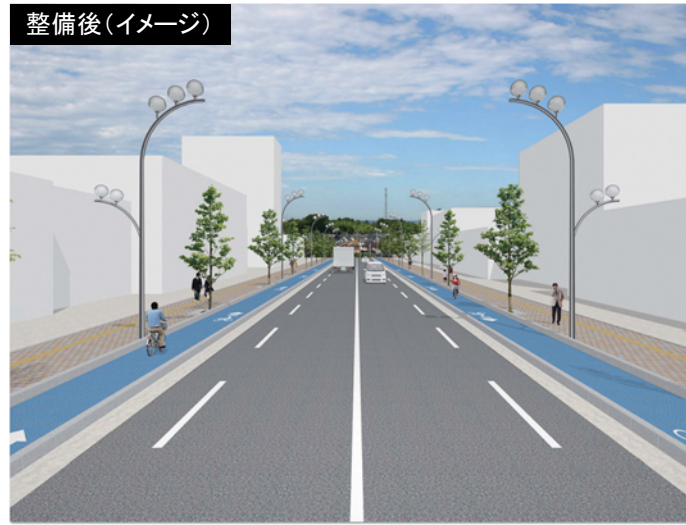


改札から広場方向

北信太駅前線イメージ



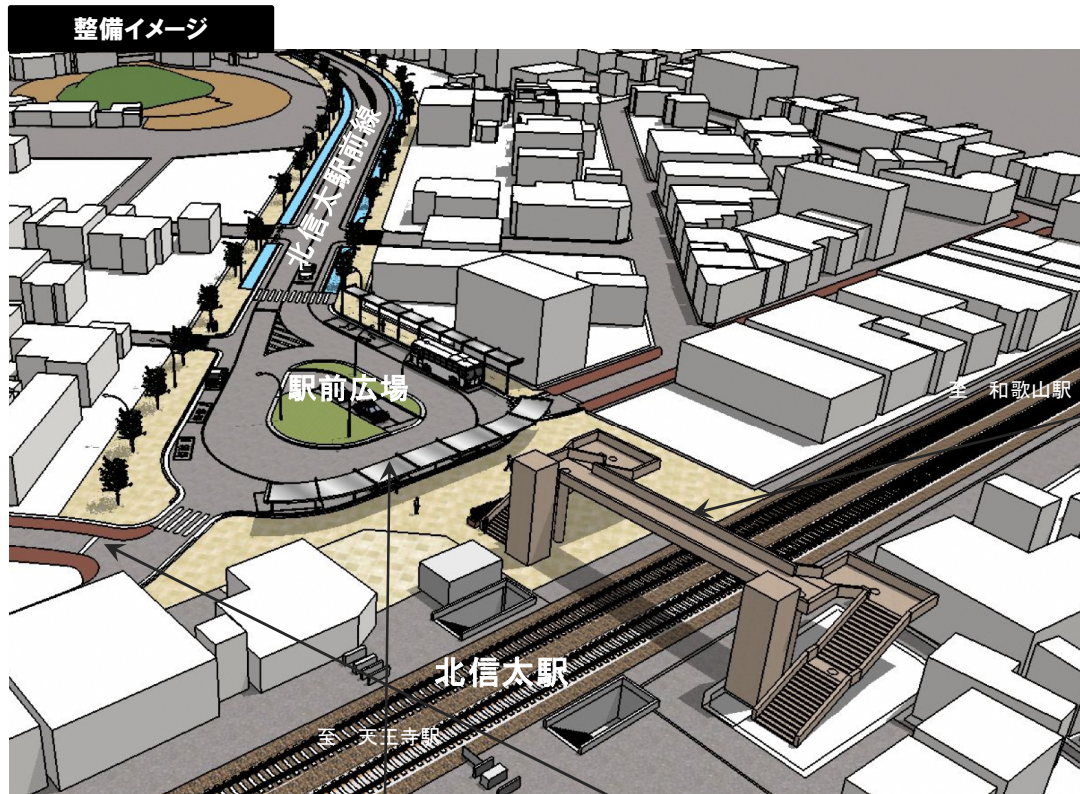
整備後(イメージ)



整備後(イメージ)



注) この図面は、整備イメージを示したものであり、整備内容や周辺状況などは実際とは異なります。



自由通路整備イメージ



注) イメージについては、自由通路を上空通路とした場合を想定したのですが、決定したものではありません。



シェルターイメージ



歩行者優先空間イメージ



注) これらの図面は、各施設設計書の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。

5.1 北信太駅前広場環境空間イメージ

- 北信太駅前広場における環境空間については、自由通路を上空通路とした場合、広場面積が半減する。
- 環境空間の整備については、駅前での待合や憩いのオープンスペースとして利用できるよう、ベンチなどの休憩施設や植栽帯などの整備が考えられる。
- 環境空間の活用については、広場面積的にイベント利用などは難しいが、イルミネーションなどにより、地域の賑わいや活性化に資する駅前広場として活用できるよう検討を行う。

整備イメージ



注)この図面は、各施設計画の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。

駅前広場イメージ



社会空間研究所 建築・まちづくり通信
https://blogimg.goo.ne.jp/user_image/64/93/9140ad19c02050ad1017966bf6797375.jpg



国崎産業(株) http://kunizaki.sumiyoshi-gp.jp/results_construction/archives/7

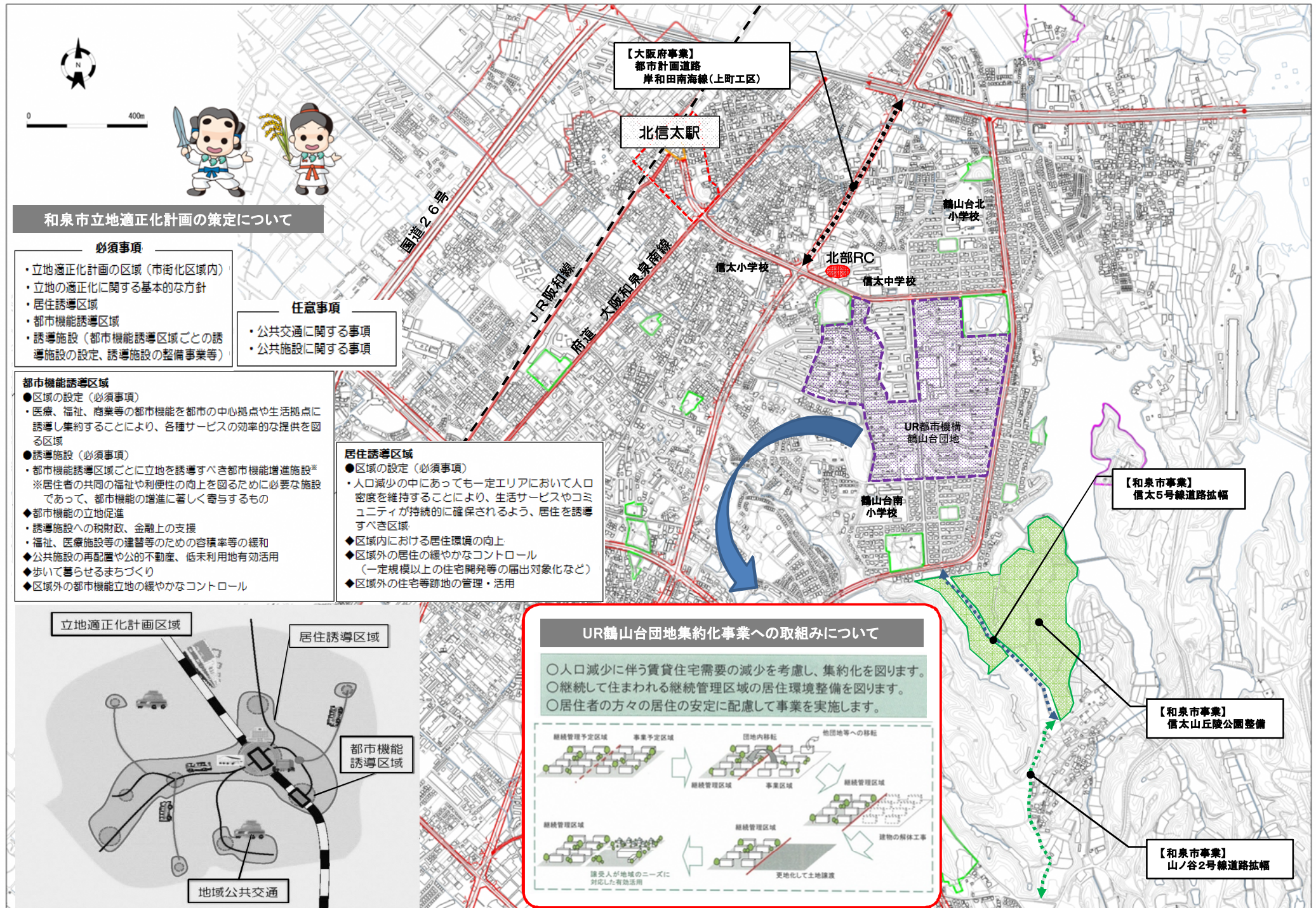
環境空間整備イメージ



環境空間活用イメージ



【参考】和泉府中駅前イルミネーション



7.1 今までの流れについて

平成29年9月5日

● 事前説明会

- ・ 北信太駅前整備基本計画について
- ・ 北信太駅周辺の課題について

平成29年10～11月

● 各種実態調査

- ① 自由通路利用調査
- ② 駐輪状況調査
- ③ 駅周辺住民アンケート調査

平成29年12月26日

● 第1回まちづくり懇談会

- ・ 各種実態調査結果
- ・ 北信太駅周辺の整備目標及び
基本構想の素案について

平成30年3月26日

● 第2回まちづくり懇談会

- ・ 駅前広場面積の算出
- ・ 駅前広場及びアクセス道路の将来イメージ
- ・ 駅前広場周辺の交通規制

平成30年5月頃

● 土地所有者等の意向調査

(都市計画道路区域内及び沿道区域)

平成30年7月17日

● 第3回まちづくり懇談会

- ・ 自由通路のバリアフリー化について
- ・ 駐輪場整備計画 (案)
- ・ 北信太駅周辺地区整備イメージ (案)
- ・ 北信太駅前広場環境空間イメージ (案)

7.2 今後の予定について

平成30年10月末～
11月上旬頃

● 第4回まちづくり懇談会

- ・ 北信太駅西側の整備方針について
- ・ 北信太駅前整備基本計画 (素案) について

平成30年12月下旬
～
平成31年1月下旬

- 北信太駅前整備基本計画 (素案) の
パブリックコメント

平成31年3月頃

● 第5回まちづくり懇談会

- ・ 北信太駅前整備基本計画の策定について

平成31年3月末
北信太駅前整備基本計画 策定

